

創造力&想像力のみなもとを、自分のなかに見つけよう！

書くのが好きになる
学ぶのが楽しくなる

音読こくご塾

会場・池尻大橋

夏休み特別集中講座

「楽しんで書く」宿題・小論文対策

7月25日(水) 午前9時30分～16時30分

参加費(ランチ・おやつ付) 8000円(きょうだい2人目から4000円)

すべての勉強の基本は国語力にあります。
文章を読むこと、書くことの楽しさがわかってくると、
勉強することが好きになります。
文章を読むこと、書くことで
自分を自由に表現できるようになると、
学ぶこと、生きることが楽しくなります。
学びは楽しさのなかから生まれます。
楽しさは身体のなかから生まれます。
真の知性は身体性と密接に結びついているのです。
小手先のテクニックではない、
自分にしかできない表現を、
身体性と表現の関係性を熟知した、
プロの文筆家・表現者が指導します。

会場は、駒場高校グラウンドをのぞむ、
見晴らしのいい隠れ家カフェ。
ランチとおやつ&ドリンクつきで
朝から夕方まで過ごせます。

会場 ◎ アカシデカフェ

田園都市線「池尻大橋」駅徒歩5分

目黒区大橋 2-16-41 グランベルテ 3-101



お申し込み: kokugo@voicetherapy.org (または 090-9962-0848)

塾長・講師: 水城 雄 (みずき・ゆう)

作家、音楽家、朗読演出家。NPO 法人現代朗読協会代表。音読療法協会オーガナイザー。京都でジャズトリオを率いてバンド活動、地元・福井県のラジオ、テレビ局で番組司会、構成作家等を務めた後、1986年に徳間書店よりSF冒険小説で小説家デビュー。ピアノの即興演奏家としてカルメン・マキ、鈴木重子、酒井俊らと共演。番組制作者・現代朗読演出家として千人超の実演家の観察・指導の経験から音読療法を確立、セラピスト養成の傍ら学校・被災地・カフェ等で指導・サポートを行う。小説のほか「共感的コミュニケーション入門編」「音読療法の基礎」「音読・群読エチュード」「水城式ジャズの聴き方」など著書多数。

講師: 野々宮 卯妙 (ののみや・うたえ)

20年にわたり雑誌、PR誌、単行本等の執筆・取材・編集に携わる。著書に「親子で遊ぼう! はじめてパソコン」(ブックマン社)、「ママとキッズのパソコンブック」(主婦の友社)等。詩人としてポエトリースラムジャパン(詩人の朗読コンテスト日本大会)2015に出場、ファイナリストに。朗読家としてカルメン・マキ他音楽家らとの共演をはじめ公演・ライブ出演多数。共感的コミュニケーション(NVC)ファシリテーターとして全国各地で講師を務める。音読療法士として音読療法を使ったメンタルケア・介護予防ワーク等を行う。日本平和学会員。慶應義塾大学法学部政治学科卒。